

# 新春を迎えて

公益社団法人 岐阜県都市整備協会

会長 細江 茂 光



新年、あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、平成 26 年の新春を健やかにお迎えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、当協会に対し、格別のご支援とご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

さて、日本経済は、政府の金融政策・財政政策・成長戦略という、いわゆる「三本の矢」により、回復基調にあると考えられます。

しかし、日本の人口は減少局面を向かえており、成長力を高めるために都市構造を再編し、次代にふさわしい都市を実現することが求められています。

このような環境の変化に対応するため、都市機能の再配置、居住の集積の推進といった都市の価値を高める施策への再投資により、中心拠点の活性化と生活拠点の整備を行い、都市の持続的発展を図る必要があります。

当協会は、土地区画整理事業、市街地再開発事業及びその他まちづくり事業の補完支援を行う県内で唯一の公益社団法人として、これまで培ってきた知識と経験を活用し、新たなまちづくりの取り組みにも積極的に対応していきたいと考えております。

こうした社会的要請に取り組みつつ、会員の皆様が抱える様々な課題に的確かつ迅速に応えるため、土地区画整理事業手法等によるまちづくりの「情報収集及び提供」、「研修・講習会の開催」、「普及・啓発」、「調査研究及び受託業務」を行い、その責務を果たしていく所存であります。

会員の皆様におかれましては、引き続きご支援、ご協力を賜りますとともに、当協会を積極的にご活用いただきますよう、お願い申し上げます。

最後となりましたが、皆様のご健勝とご活躍を祈念して、年頭のご挨拶といたします。